

企画総務グループ打合せ（平成 21 年度 第 2 回）議事録

- ・日 時：平成 21 年 7 月 13 日(月) 14：00～17：00
- ・場 所：J G S 3 階小会議室
- ・出席者：東畑，北本，佐藤，喜多，王，玉手，桑野，関，鎌田，青木(事務局)
- ・欠席者：大和
- ・未定者：

1．前回議事録（5/18）の確認 【別紙 - 1】

2．最近のスケジュール

第 51 回通常総会：平成 21 年 5 月 28 日(木)

運営委員会：平成 21 年 7 月 17 日(金)

第 44 回研究発表会：平成 21 年 8 月 18 日(火)～21 日(金)

3．支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

(1) IS-Tokyo2008 の分配金 【別紙 - 2】

最終的に約 130 万が関東支部に入金される予定であり、関東支部 10 周年記念行事基金など使い道を支部にて決定する必要がある。

今後、予算とその執行（基金化も含めて）については、問題の有無、妥当性等を公益法人化にも備えた視点で、本部とも確認しながら進めるように注意していく。

(2) 一般社団法人からの寄付金受入れ 【別紙 - 3】

他の社団法人からの寄付金受入れについて準備をしている学会もあり、支部としてもこれに備えた研究委員会テーマ等のアイデアを今後募集していく必要がある。

(3) IS-Tokyo2009（地震地盤工学における性能設計に関する国際会議の支援）

成功裏に終了し、収支的には若干の黒字が見込まれる。

4．地盤工学会 60 周年記念行事

東畑幹事長より現在の準備状況等について説明いただいた。

(1) 絵画コンクール（テーマ「地盤（地面）」に関するもの） 【別紙 - 4】

現時点での応募数は 2 編で、今月末に予定している審査会に向け、柔軟に対応する。

（ 締め切りを 7 月 21 日から 28 日に延長済み）

(2) 講演会「公共投資の意義を考える」 【別紙 - 5】

講演者として予定していた田中真紀子議員より、当日（8/19）が選挙公示日で無い限り講演を受諾する旨の連絡があった。今後一般の方、メディアへの案内などの集客策を実施する必要がある。

(3) ソイルタワーコンテスト 【別紙 - 6】

学生のほか社会人枠も設けている。

(4) アート泥団子 【別紙 - 7】

すでに申し込みが定員（50 名）に達した。（ 締め切りとした）

(4') 60 周年記念式典、懇親会

人事異動にあわせ祝辞依頼者の選任などを準備中。

- (5) 市民向け地震防災講演会「我が家を地震と水害から守る」(本部技術普及委員会との共催)
9月5日(土)開催に向け、谷先生を中心に準備中。
- (6) 市民向け「宅地安全のカラーパンフレット作成」(研究委員会 G “造成宅地関連事例検討委員会”)
安田先生を中心に準備中。

5. 開催結果, 進捗状況の報告

- (1) Newsletter の発行
王幹事が原稿を集積中で、次週以降発行できる見込みにある。今後玉手幹事にも協力をお願いすることとした。
- (2) 支部ホームページの更新
青木さんが対応しており、今後必要箇所があれば順次対応する。
- (3) 出前講座
江東区城東老人福祉センターからの出前講座はお断りした。
特別会員からの出前講座申し込みは、現時点でなし。
- (4) 工法協会交流会 【別紙 - 8】
北本副幹事が、今年度は薬液注入工法系の協会を対象として日本グラウト協会に打診、準備中。
企画担当に鎌田幹事を追加する。
- (5) 特別講演会 “地盤技術者の英語” 入門
喜多幹事が講師を募集しているが、今期はエジプトでの国際学会(10月)の予定があり、発表者向けに9月24, 25日頃マンツーマンで講習することを検討することとした。低額参加費で、先着15名程度、講師を東畑先生、赤木先生(元東洋大)に依頼する方向で検討を進める予定。
- (6) 技術士養成講座 【別紙 - 9】
関幹事が事例調査などを進めており、今後本部とも本部主催行事の参加者動向などを協議し、支部行事としての狙い所(一次試験・二次試験、選択科目など)の検討を進める。

6. 企画総務Gの予算消化状況 【別紙 - 10】

企画総務 G 関係の 4 月 ~ 6 月予算執行状況を確認した。IS-Tokyo2008 分配金の収入繰り入れ科目は本部と協議する。

青木さんが本部に確認の結果、新たな科目「交付金額 - ISTokyo2008 交付金」(4810-101)を作成し、こちらに振り込まれる予定

7. その他

- (1) 第 2 回運営委員会 (7/17)
- (2) 次回企画総務 G 幹事会: 第 3 回運営委員会の前, 前々週あたりで調整
第 3 回運営委員会は 9 月 29 日 (火) に決定
- (3) 行事の企画について
新しい行事の案を募ることとする
小椋副支部長に杭についての講演、日大三田地先生に何かテーマを選んで講演していただくことなども考えられ、運営委員会で話題とする。(会員サービス G にて企画を検討する)
損害補償の話題(関さん)、東畑先生の三日間集中デスマッチ再実施などの企画についても検討を進める

後日支部長より会員に魅力的と感じさせる催しの企画（例として支部長主催の“趣味の酒蔵めぐり”）について運営委員会の追加議題とするよう指示がありましたので追記しておきます

（４）10月予定の評議員会での話題提供について

そろそろ話題提供者の人選とお願いが必要な時期である。

話題例）JR 東海リニア、飯山トンネル（土木学会賞受賞）、東京スカイツリー、
首都高外環道、静岡空港、風力発電

第1回企画総務G打合せ議題書の役割分担表をもとに、当面の予定、
検討必要事項等を記載しておりますのでご参照ください

関東支部・企画総務G役割分担

	東畑幹事長	北本副幹事長	佐藤副幹事長	喜多幹事	王幹事	大和幹事	玉手幹事	桑野幹事	関幹事	鎌田幹事	青木 (事務局)	備考
通常総会		支部事業報告書 作成	補助								支部事業報告書 作成	
60周年記念事業	実行委員長				市民向け地盤防 災講演会運営							
地盤工学会誌編 集委員会							支部派遣委員					
事業部技術普及 委員会					支部派遣委員							
支部総会	報告	資料作成	補助								準備	
会計監査		立会い	立会い								準備	
評議員会	報告	資料作成	補助								準備	
運営委員会		議題書準備, 進 行, 議事録作成									準備	
予算管理		補助	担当								経理	
支部長特命事項 対応	担当	担当	担当								連絡	
IS-Tokyo2009支 援								担当				
企画総務G幹事 会	指導	補助	議題書準備, 進 行, 議事録作成	報告	報告	報告	報告	報告	報告	報告	連絡	
Newsletter発行		補助			担当		補助				準備	
HP更新					担当						補助	
出前講座	指導	担当	担当					担当				
工法協会交流会		担当									補助	準備
講習会:地盤技 術者の英語				担当							補助	準備
地盤耐震工学集 中セミナー	実行						担当				準備	
技術士養成講座									担当		準備	
その他新企画									損害補償			

次回
10月28日(火)16:00~
講演会の設定準備要

次回
9月29日(火)14:00~

次回(未定)
9月14日の週頃を予定

絵画、写真、川柳などの募集
とNewsletterへの掲載企画

出前講座題材等の見直し

エジプト会議発表者向け
レッスン

酒蔵巡りなど会員に魅力あ
る催しの企画
上記以外の新しい企画の提
案